

# 第3回 日本—ドイツ社会学会議開催予定

Die 3. Deutsch-Japanische Soziologenkonzferenz



日独交流150周年  
Jahre Freundschaft  
Deutschland—Japan

(ドイツ社会学会研究会世話人代表 茨木竹二 2010年10月)

期 日: 2010年11月20(土)~22(月)日 / 会 場: いわき明星大学 970-8551 福島県いわき市中央台飯野 5-5-1

主 催: [日本]ドイツ社会学会研究会(Japanische Arbeitsgemeinschaft für Deutsche Soziologie ≡ JADS)  
共 催: いわき明星大学人文学部現代社会学科 / 同大学院人文学研究科社会学専攻  
後 援: 日本社会学史学会

事務局: いわき明星大学人文学部現代社会学科 茨木研究室 0246-29-7214(不在の際の問合せ—学科主任室 0246-29-7323) / e-mail: ibaraki@iwakimu.ac.jp / FAX 0246-29-7111(人文学部事務局)

主 題: 「草創期ドイツ社会学の固有性と現代的意義」(„Die Eigenart der deutschen Soziologie zur Zeit ihrer Gründung und ihre Bedeutung für die Gegenwart“)

- 運 営:
- 参加者は、準備の都合上、e-mail か ハガキで11月10日までに、事務局に参加日を届けることとする(折返、プログラムの送付)
  - 共通言語は日本語とドイツ語(又は英語)。原則として報告: 40分、質疑応答: 20分。
  - ドイツ語(英語)の報告原稿は、あらかじめ邦訳され、当日適宜朗読される。質疑応答も通訳される。尚、ドイツの報告者は、原稿(約10ページ)を2010年7月末まで、日本の報告者は(ドイツ語か英語による長め—4~5ページ—)の要旨を9月末まで、事務局に送付のこと。
  - 参加費は1日分2,000円(一般 / 院生—1,000円、学生—500円)。報告原稿(対訳)・要旨の実費は、3,000円。尚、協賛金は、1口: 10,000円以上。協賛者は、いずれも無料(欠席で御希望の場合、上記冊子を進呈・送付)。懇親会費(別途)—3,000円。
  - 会議場—本館4階「大会議室」/ 役員控室—本館4階「小会議室」/ 一般控室—本館1階「教員談話室」
  - 通訳—島村賢一氏(放送大学非常勤講師)他  
(以上並びに以下は日本社会学会、日本社会学史学会及びいわき明星大学のホームページ、並びに同大学現代社会学科のブログにも掲載の予定。また、会議に先立って開催される下記の特別講演は、自由に入場可能。)

## プログラム

11月20日(土) [ 11:20~12:40 歓迎昼食会、於「小会議室」 ]

— <いわき明星大学現代社会学科特別講演> 富永健一「社会学と共に60年」(13:00~14:30, AV教室, 公開) —

14:20	受 付—本館4階「大会議室」前
14:50	「開催校挨拶」 いわき明星大学学長 関口武司 「開会挨拶・事務報告」 ドイツ社会学会研究会世話人代表 茨木竹二(いわき明星大学教授)
15:20	<ドイツ社会学の成立と影響> 司会 宇都宮京子 (東洋大学教授) 報告(1)「ドイツにおける[一]社会学とドイツ社会学」 V. クルーゼ (ビーレフェルト大学教授) [翻訳] 小松君代(四国大学教授)/齊藤理恵(JADS)
16:00	質 疑 応 答
:20	(休 憩)
16:40	司会 石丸純一(いわき明星大学教授) 報告(2)「相異性の文化人類学、共通性の文化人類学」 C. アルプレヒト (コブレンツ大学教授) [翻訳] 伊藤美登里(大妻女子大学准教授)
17:20	質 疑 応 答
17:40	質 疑 応 答

## 11月21日(日)

9:00	受 付—本館4階「大会議室」前
9:30	司会 小島 定 (福島大学教授) 報告(3)「ドイツ社会学会以前のオーストリアの社会学者の組織」 K.アツハム (グラーツ大学名誉教授) [翻訳] 小林 純 (立教大学教授)
10:10	質 疑 応 答
10:30	<M.ヴェーバーと同時代の社会学> 司会 折原 浩 (東京大学名誉教授)
11:10	報告(4)「ジンメルとヴェーバーの行為理論」 富永健一 (東京大学名誉教授)
11:30	質 疑 応 答
11:30	(昼 食)
13:30	司会 K.アツハム (グラーツ大学名誉教授) 報告(5)「[因果]規定的な開始か?—第1回ドイツ社会学会大会の意義」 J. ヴァイス (カッセル大学名誉教授) [翻訳] 大鐘 武 (大妻女子大学名誉教授)
14:10	質 疑 応 答
14:30	司会 雀部幸隆 (名古屋大学名誉教授)
15:10	報告(6)「G. イェリネクとヴェーバー」 佐野 誠 (奈良教育大学教授)
15:30	質 疑 応 答
15:30	(休 憩)
15:50	司会 小林 純 (立教大学教授)
16:30	報告(7)「W. ゾンバルトの資本主義精神とヴェーバー」 竹林史郎 (ビーレフェルト大学講師)
16:50	質 疑 応 答
17:30	司会 J. ヴァイス (カッセル大学名誉教授) 報告(8)「ヴェーバーとヴェルフリン」 茨木竹二 (いわき明星大学教授)/齊藤理恵(JADS)
17:50	質 疑 応 答

## 11月22日(月)

9:00	受 付—本館4階「大会議室」前
9:10	<M.ヴェーバーの社会学> 司会 橋本直人 (神戸大学准教授)
9:50	報告(9)「ニーチェからヴェーバーへ」 横田理博 (電気通信大学准教授)
10:10	質 疑 応 答
10:30	(休 憩)
11:50	司会 茨木竹二 (いわき明星大学教授) 報告(10)「『経済と社会』(旧稿)の社会学的基礎範疇と体系的統合」 折原 浩 (東京大学名誉教授)
12:20	質 疑 応 答
14:00	(昼 食)
16:00	<総括討論> 司会 茨木竹二 (いわき明星大学教授) [特別報告「社会経済学の系譜と社会学の方法適用論」 C. ザイファート(チュービンゲン大学名誉教授)] [翻訳] 鈴木宗徳 (法政大学准教授)
16:20	全 体 討 論
18:00	懇 親 会 ( ~18:00)